

Star Inbox Driver

インストールマニュアル

－ Windows 7 用 －

目次

はじめに	1
1. インストール手順.....	2
1.1 USB インターフェイスの場合<プラグアンドプレイによるインストール>	3
1.2 パラレル/シリアルインターフェイスの場合<プリンタの追加ウィザードによるインストール>	5
1.3 イーサネットインターフェイスの場合<プリンタの追加ウィザードによるインストール>	12
1.3.1 プリンタポートの追加	12
1.3.2 プリンタドライバの追加	16
2. アンインストール	21
2.1 USB / パラレル / シリアルインターフェイスの場合	21
2.2 イーサネットインターフェイスの場合	25
3. 改訂履歴	30

はじめに

本書は、Windows 7 において、Star Inbox Driver をインストールする方法について説明しています。

インストール手順は、下記対応機種において共通です。

本書の記載内容は、Windows 7 32bit/64bit に適用します。

対応機種

● SP500 / TSP600 / TSP700 / TSP800 / TUP900 / TSP1000

注記：本書には、インストール / アンインストール手順のみが記載されています。

Inbox Driver の機能については、別冊の「Star Inbox ソフトウェアマニュアル」をご参照ください。

1. インストール手順

インストール手順は、使用されるインターフェイスによって異なります。

下記内容をご確認のうえ、各項の手順に従ってドライバをインストールしてください。

- USB インターフェイス（プリンタクラスのみ）：

「1.1 USB インターフェイスの場合<プラグアンドプレイによるインストール>」を行ってください。

- パラレル/シリアルインターフェイス：

「1.2 パラレル/シリアルインターフェイスの場合<プリンタの追加ウィザードによるインストール>」を行ってください。

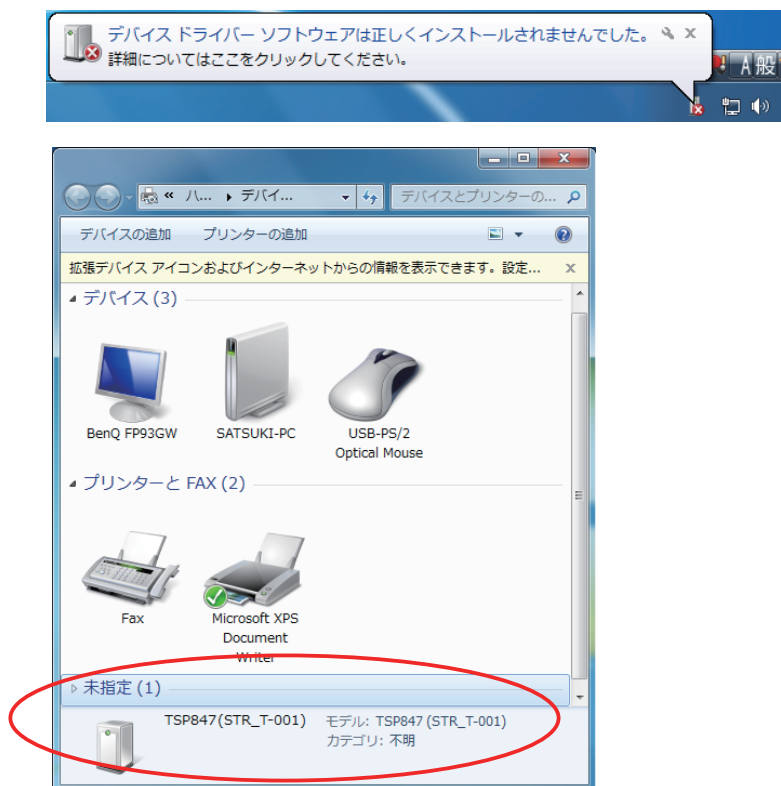
- イーサネットインターフェイス：

「1.3 イーサネットインターフェイスの場合<プリンタの追加ウィザードによるインストール>」を行ってください。

● USB インタフェース使用時のご注意

インストールは、プリンタの電源をONする前に行ってください。

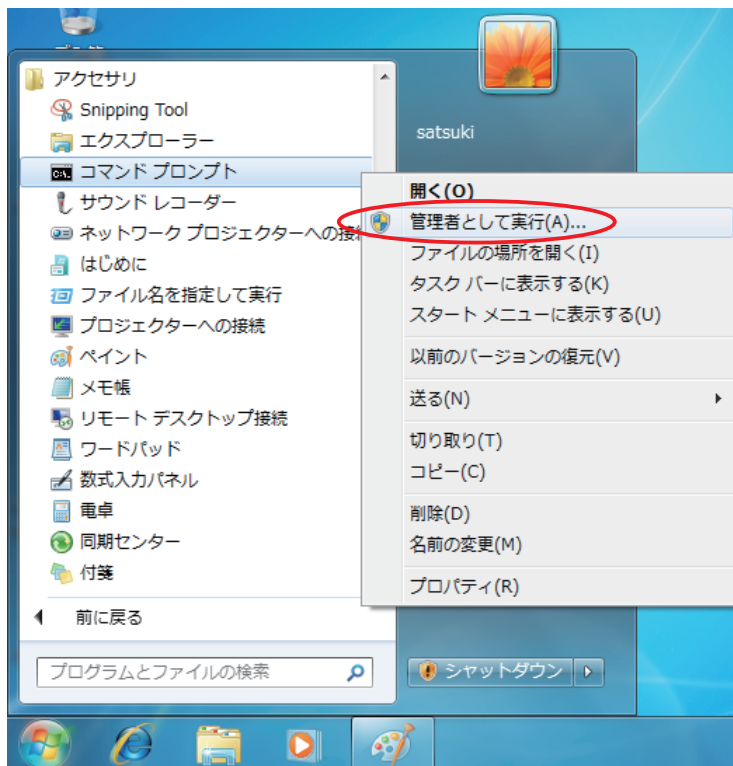
インストールを行う前にプリンタの電源をONした場合、以下のメッセージが表示され、「デバイスとプリンター」に未指定として表示されます。



この場合は、一度プリンタの電源をOFFにし、本マニュアルの手順に従いインストールを行ってください。

1.1 USB インターフェイスの場合<プラグアンドプレイによるインストール>

- ① Windows のスタートメニューから、[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を右クリックし、[管理者として実行]を選択します。



- ② “ユーザアカウント制御画面”が表示されますので、[はい]をクリックします。
コマンドプロンプトが起動します。



- ③ 以下（下線部）のコマンドを実行します。

Microsoft Windows [Version 6.1.7600]

Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\system32> pnputil -a " 任意の場所に解凍した INF ファイル名 "

→コマンド実行

Microsoft PnP ユーティリティ

処理情報: prnst001.inf

ドライバーパッケージが正常に追加されました。

公開名: oem1.inf

合格試行回数: 1

正常にインポートされた数: 1

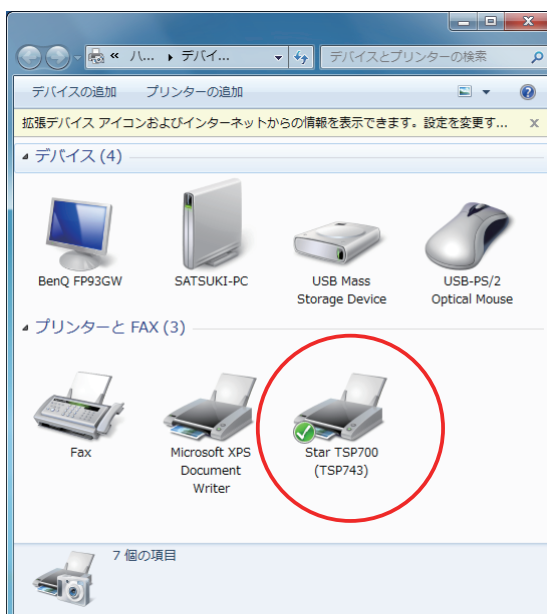
C:\Windows\system32>■

→作業完了

Point! コマンドで指定する "任意の場所に解凍した INF ファイル名" は、ご利用の環境により選択してください。

Windows7 32bit	" 任意の場所 " \PrinterDriver\32bit\prnst001.inf
Windows7 64bit	" 任意の場所 " \PrinterDriver\64bit\prnst001.inf

- ④ 作業が完了しましたら、コマンドプロンプトの画面を閉じてください。
- ⑤ コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続し、プリンタの電源スイッチを ON にして電源を投入します。プラグアンドプレイによってコンピュータが新しいハードウェアを検出し、プリンタドライバのインストールが行われます。
- 正しくインストールが完了した場合は、プリンタキューが表示されます。

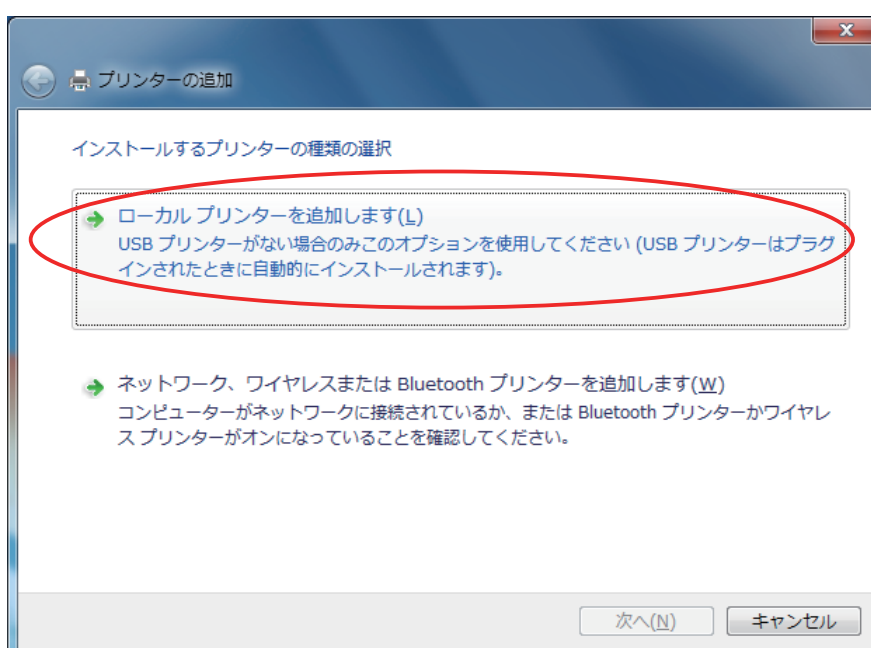


1.2 パラレル / シリアルインターフェイスの場合 ＜プリンタの追加ウィザードによるインストール＞

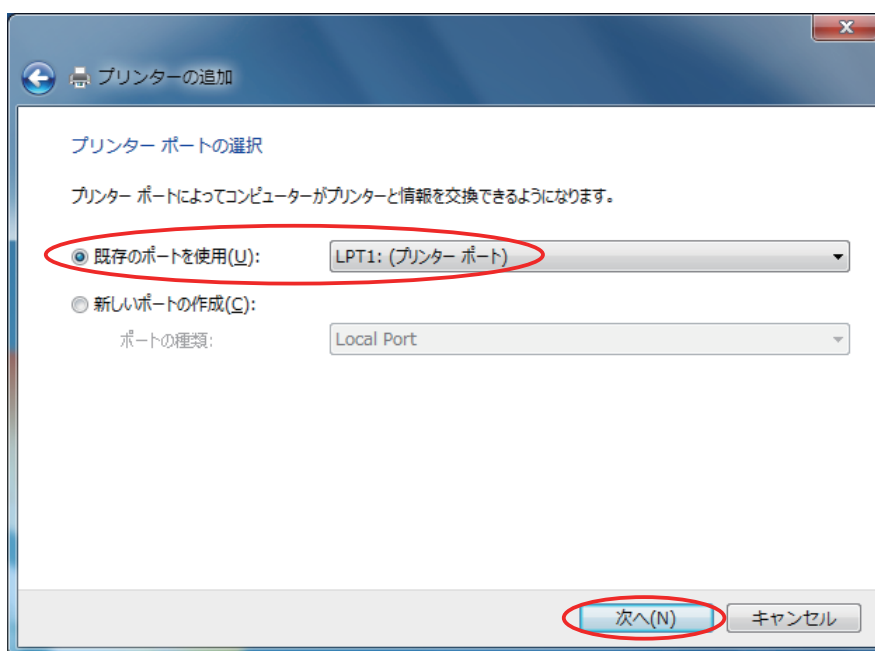
- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] を選択し、ウィンドウを開きます。
[プリンターの追加] をクリックします。



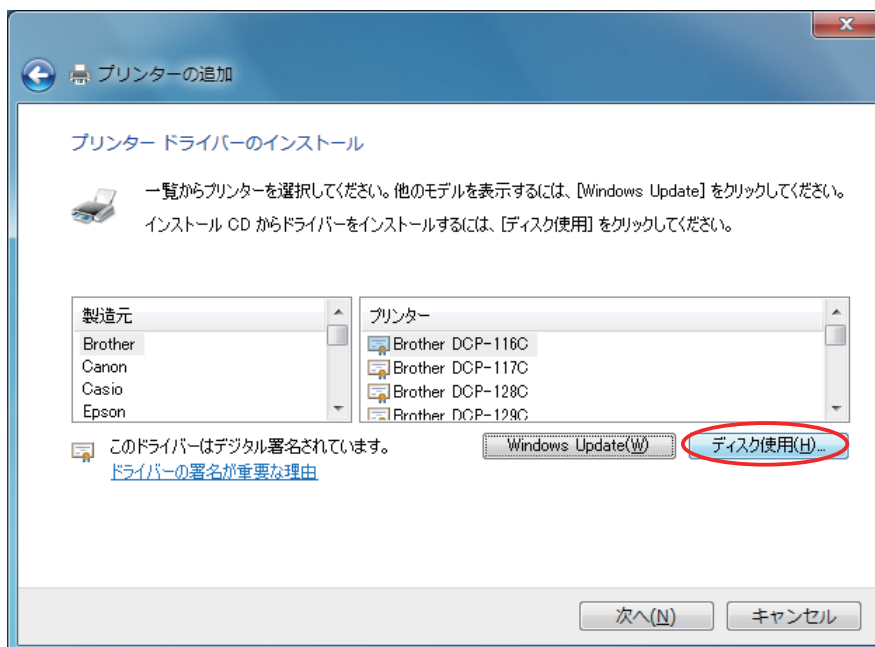
- ② [ローカルプリンターを追加します] をクリックします。



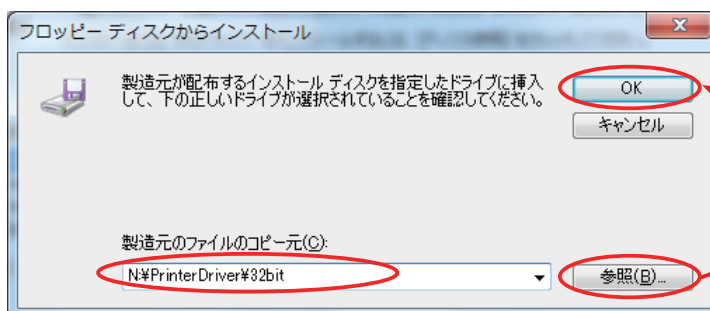
- ③ 「既存ポートを使用」をチェックし、ご使用のインターフェースに適したポート（例：パラレルの場合“LPT1: (プリンタポート)”等）を選択して[次へ]をクリックします。



- ④ [ディスク使用]をクリックします。



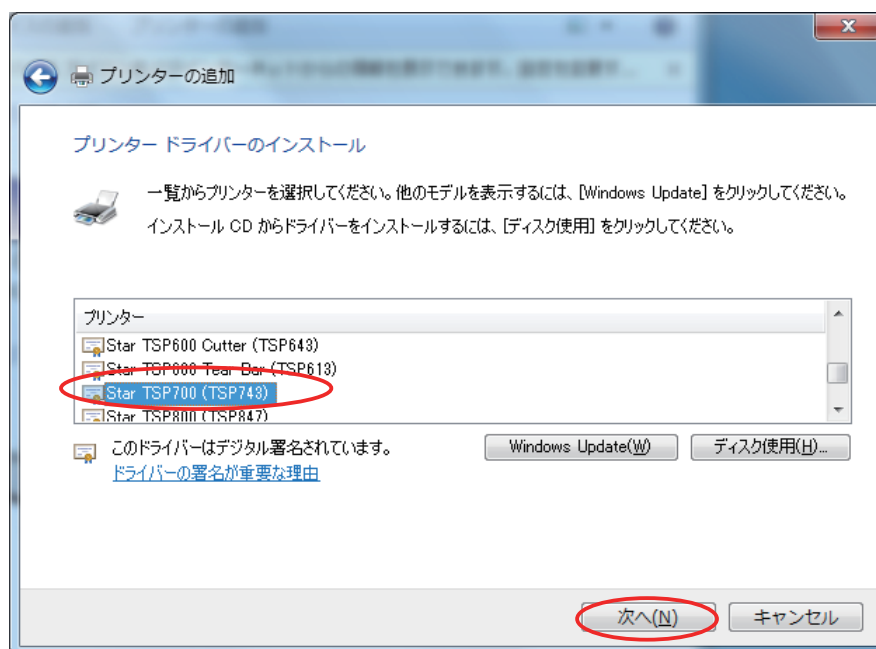
- ⑤ 参照ボタンをクリックします。“任意の場所に解凍した INF ファイル”を選択します。[OK] をクリックします。



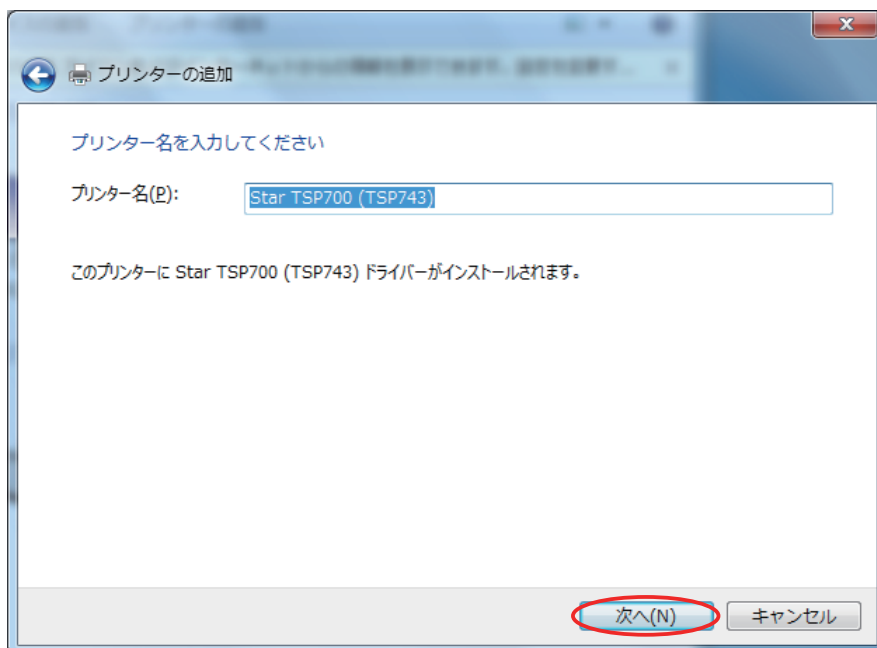
Point! “任意の場所に解凍した INF ファイル”は、ご利用の環境により選択してください。

Windows7 32bit	“任意の場所” \PrinterDriver\32bit\prnst001.inf
Windows7 64bit	“任意の場所” \PrinterDriver\64bit\prnst001.inf

- ⑥ インストールを行うプリンタドライバを選択し、[次へ] をクリックします。

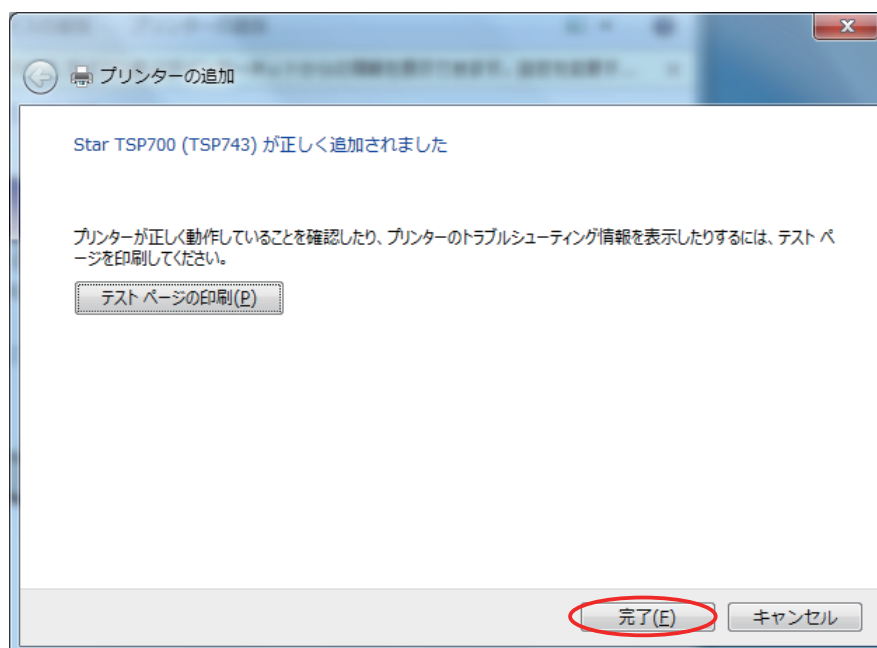


- ⑦ インストール後に Windows 上で使用するプリンタの名前を設定し、[次へ]をクリックします。

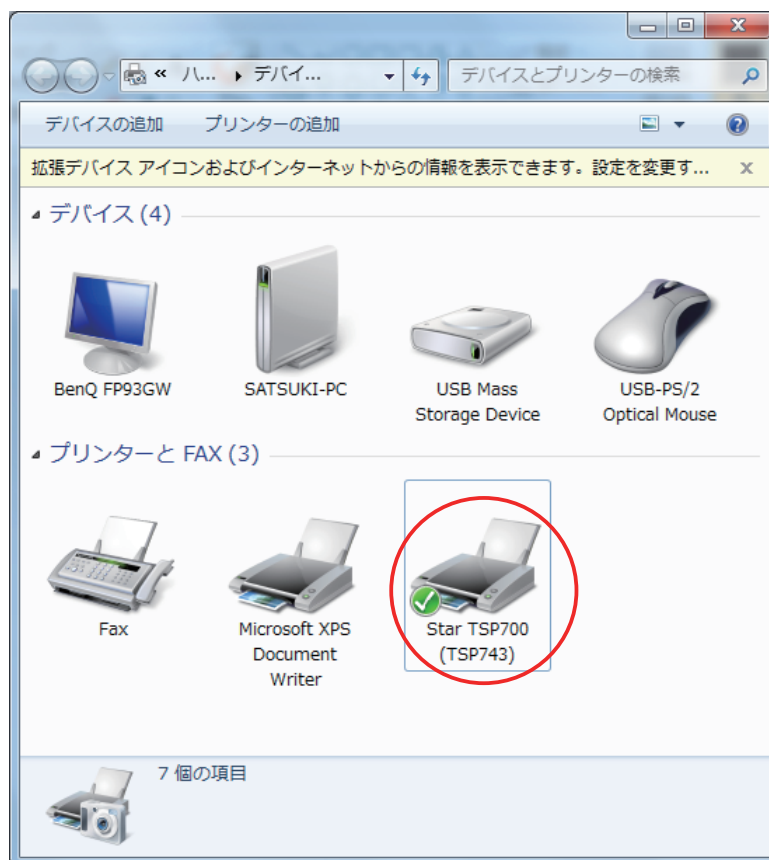


- ⑧ 必要に応じて [テストページの印刷] をクリックして、テストページ印刷を実行してください。
[完了] をクリックします。

注記：シリアルポートをご使用の場合は、ここでのテストページの印刷は行なわないでください。



- ⑨ 正しくインストールが行われた場合は、プリンタキューが表示されます。

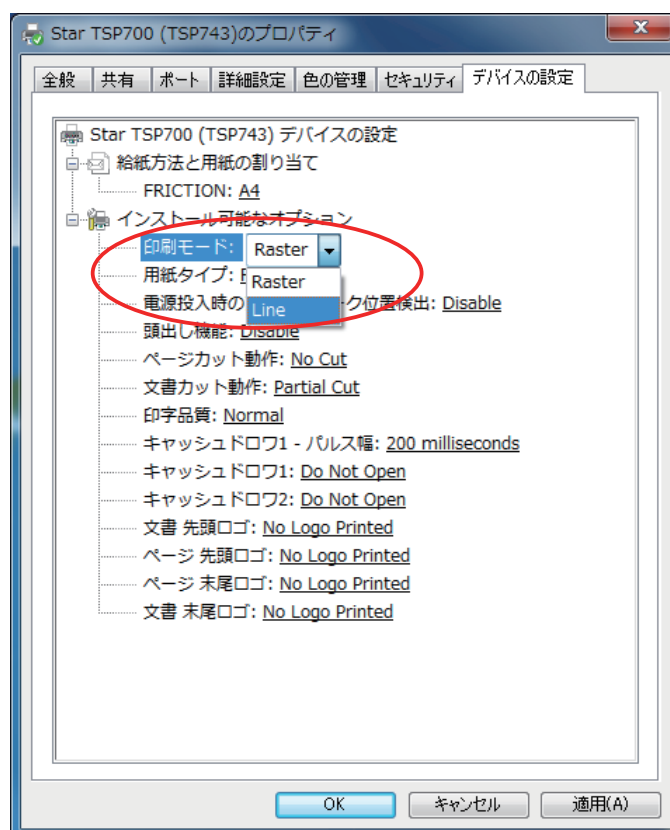


●シリアルインタフェースで印刷される際のご注意

- 1) 本ドライバからシリアルインターフェイスを使用して印刷を行う場合、以下に記載する該当機種においては「印刷モード」を「Line」に設定していただく必要があります。

●該当機種： TSP600 / TSP700 / TSP800 / TUP900

注記：該当機種の「印刷モード」"Rastar" での使用には対応しておりません。



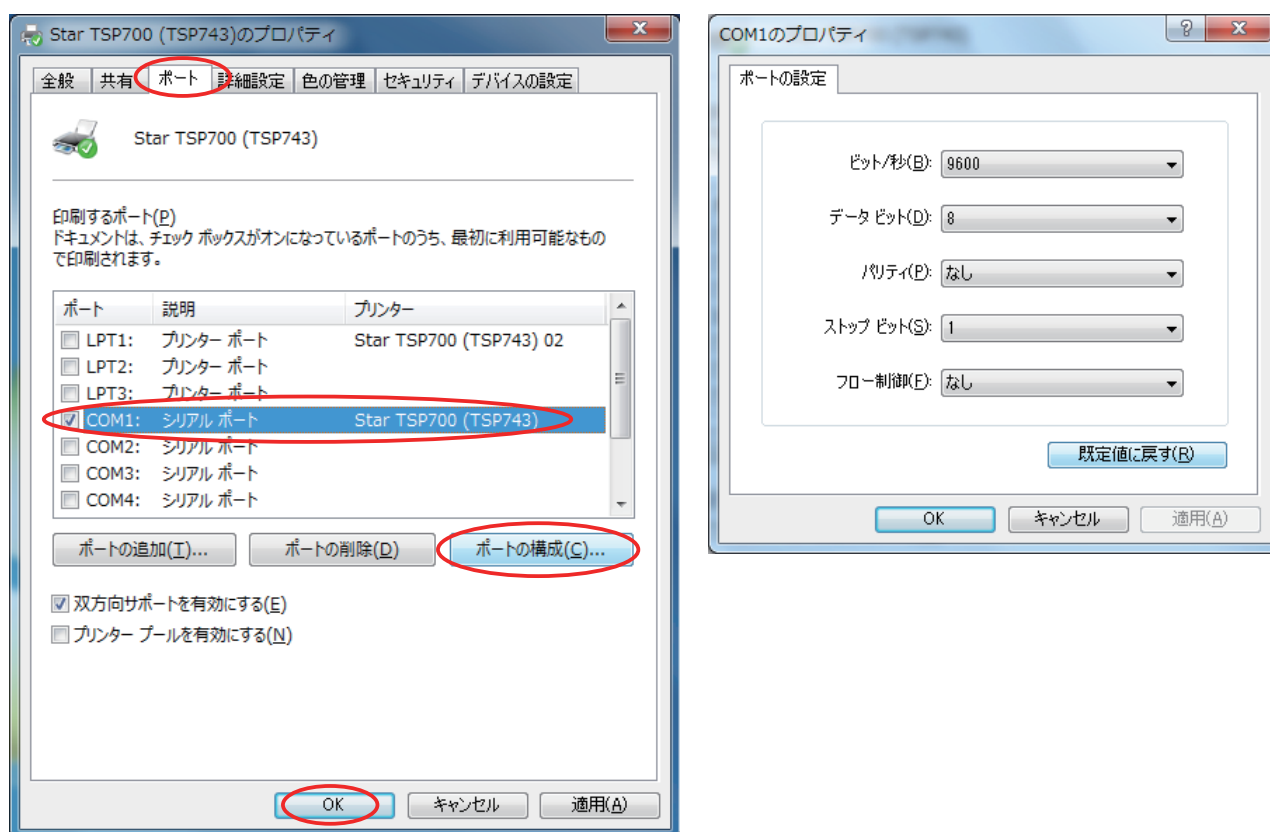
- 2) 本ドライバからシリアルインターフェイスを使用して印刷を行う場合、プリンタの設定とプリンタポートの設定を合わせていただく必要があります。

プリンタの設定内容は、プリンタのテスト印字（自己印字）にて確認できます。

テスト印字（自己印字）の方法は別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

プリンタポートの設定は、以下の手順で行ってください。

- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] を選択し、ウィンドウを開きます。
- ② 設定を行うプリンタのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
- ③ プロパティ画面が開きますので [ポート] タブをクリックします。
接続するポートを選択して [ポートの構成] をクリックすると、ポートのプロパティが表示されます
- ④ プリンタの設定内容に合った設定を行い、[OK] をクリックします。

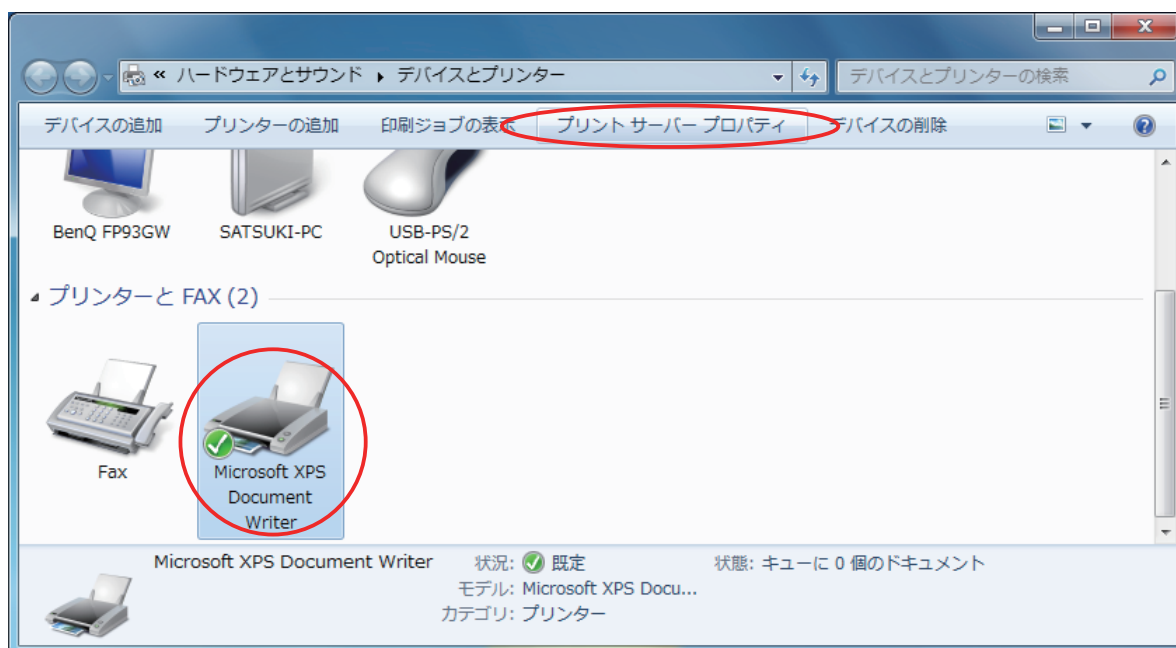


Point! シリアル接続にて『フロー制御』を『Xon/Xoff』とする場合には、「双方向サポートを有効にする」チェックを外してください。

1.3 イーサネットインターフェイスの場合 ＜プリンタの追加ウィザードによるインストール＞

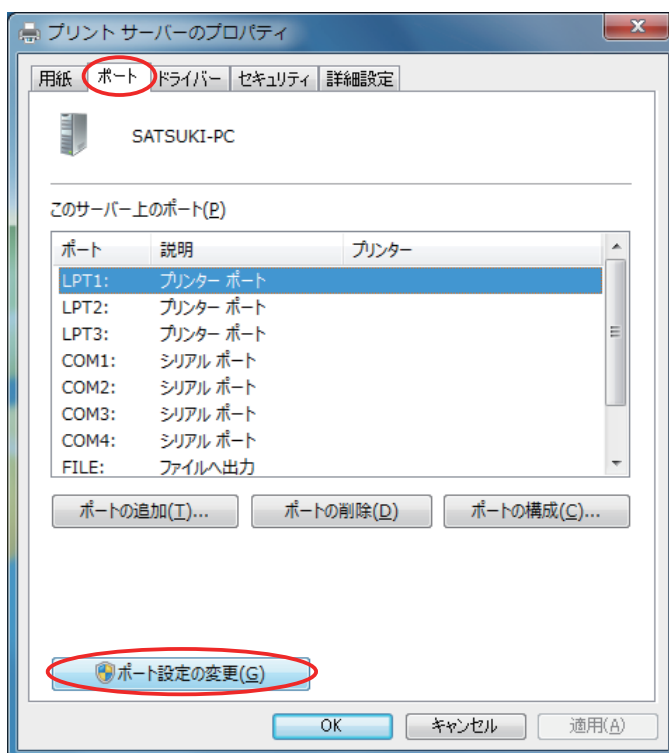
1.3.1 プリンタポートの追加

- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] 選択し、ウィンドウを開きます。
“Microsoft XPS Document Writer” のアイコン、または任意のデバイスのアイコンを選択し、[プリント
サーバープロパティ] をクリックします。

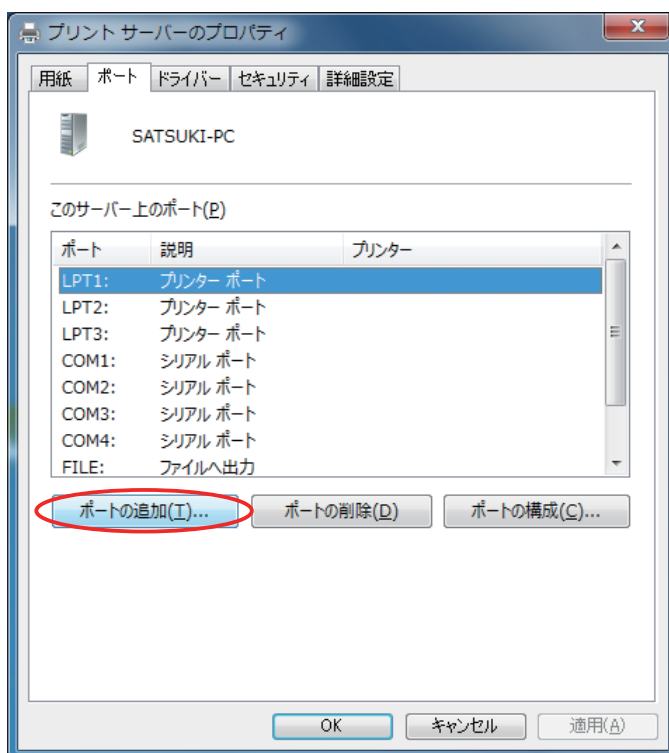


注記： 何らかのデバイスを選択しないと、[プリントサーバープロパティ] は表示されません。

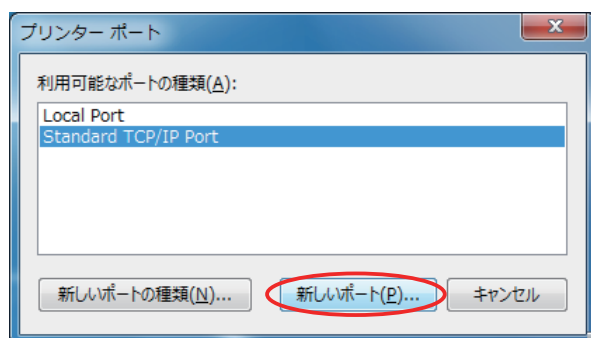
- ② [ポート] タブを開き、[ポート設定の変更] をクリックします。



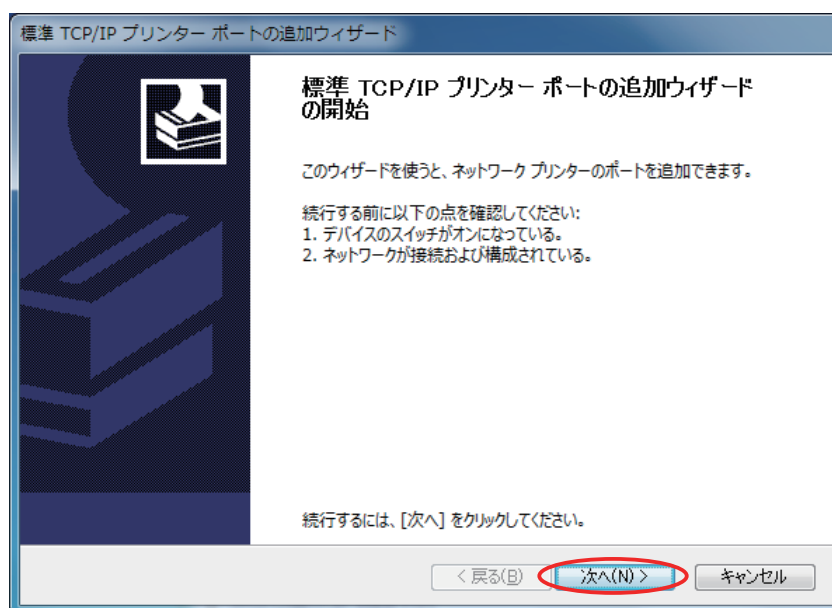
- ③ [ポートの追加] をクリックします。



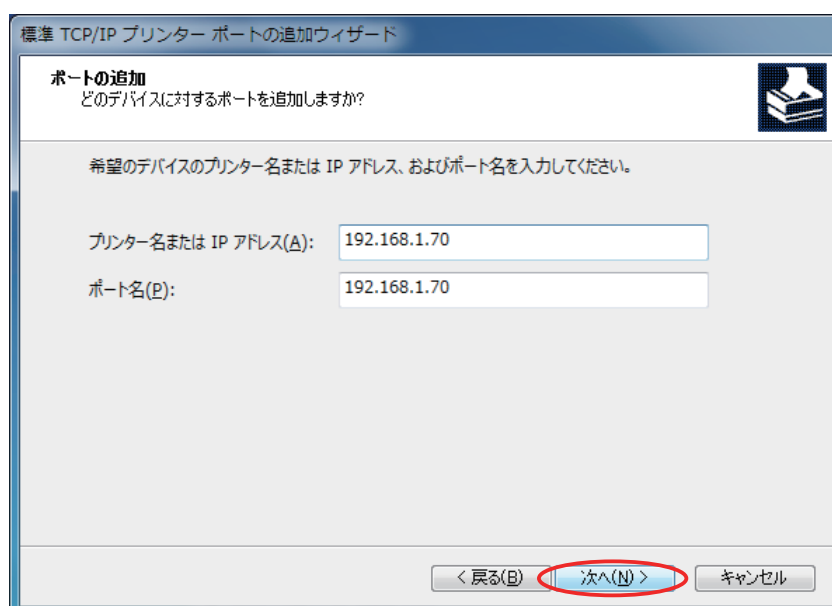
- ④ [Standard TCP/IP Port] を選択して、[新しいポート] をクリックします。



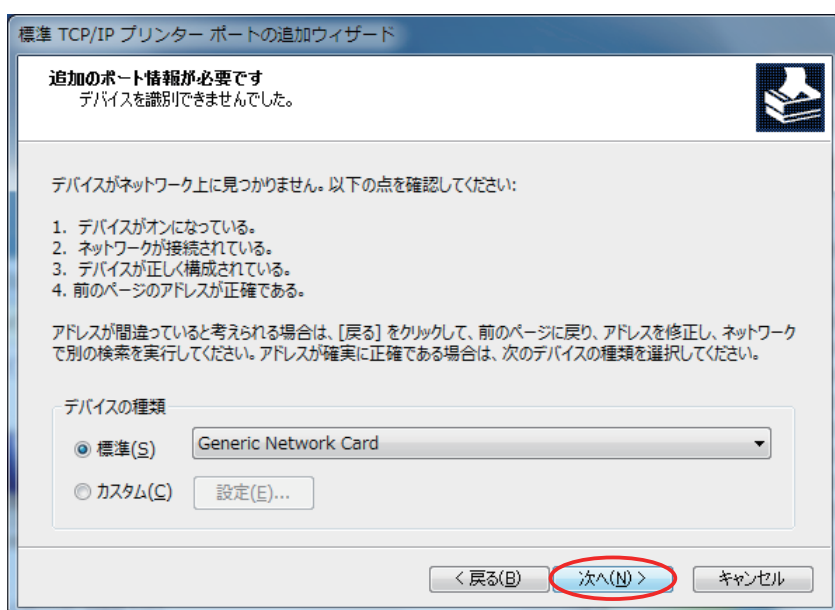
- ⑤ “標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザード” 開始画面が表示されます。
[次へ] をクリックします。



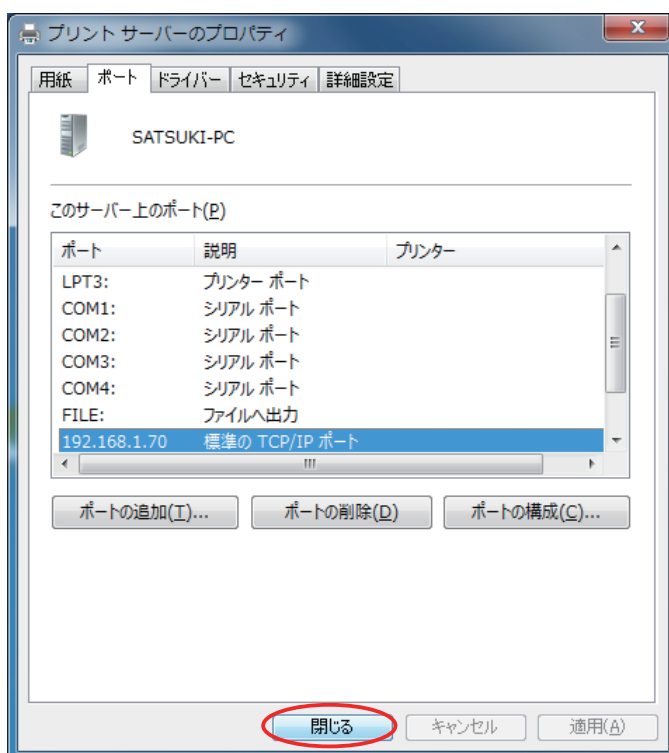
- ⑥ 下記画面が表示されます。IP アドレスを入力後、[次へ] をクリックします。
IP アドレスはテスト印字 (自己印字) にて確認できます。テスト印字 (自己印字) の方法は別冊の「ハードウェアマニュアル」に記載されています。



- ⑦ TCP/IP ポート検出作業後、以下の画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



- ⑧ [完了]をクリックして、“標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザード”画面を閉じます。
- ⑨ [閉じる]をクリックして、“プリンタポート”画面を閉じます。
- ⑩ ポートが作成されています。[閉じる]をクリックします。



以上でポートの追加は、完了です。

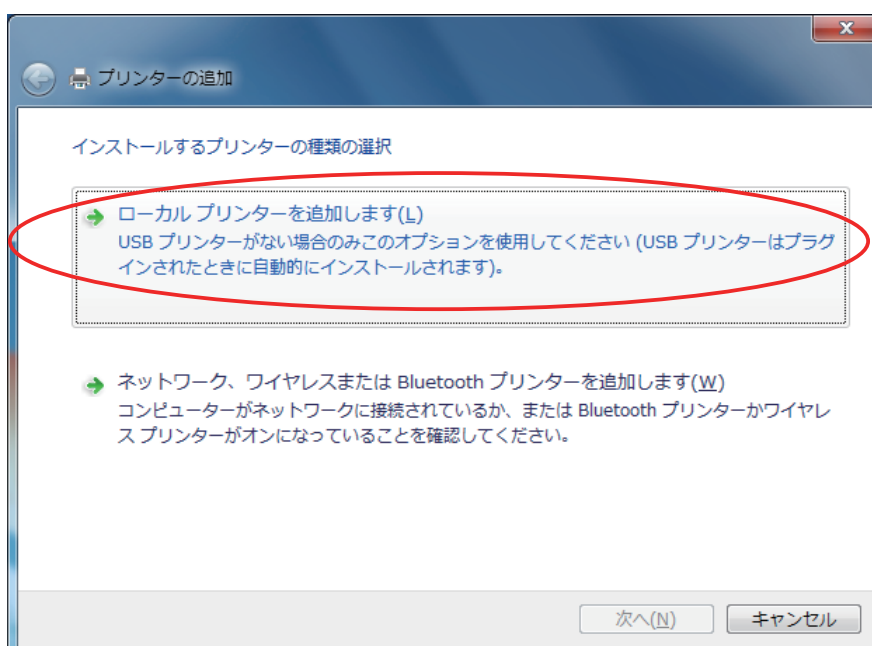
1.3.2 プリンタドライバの追加

以下の手順に従って、プリンタドライバのインストールを行ってください。

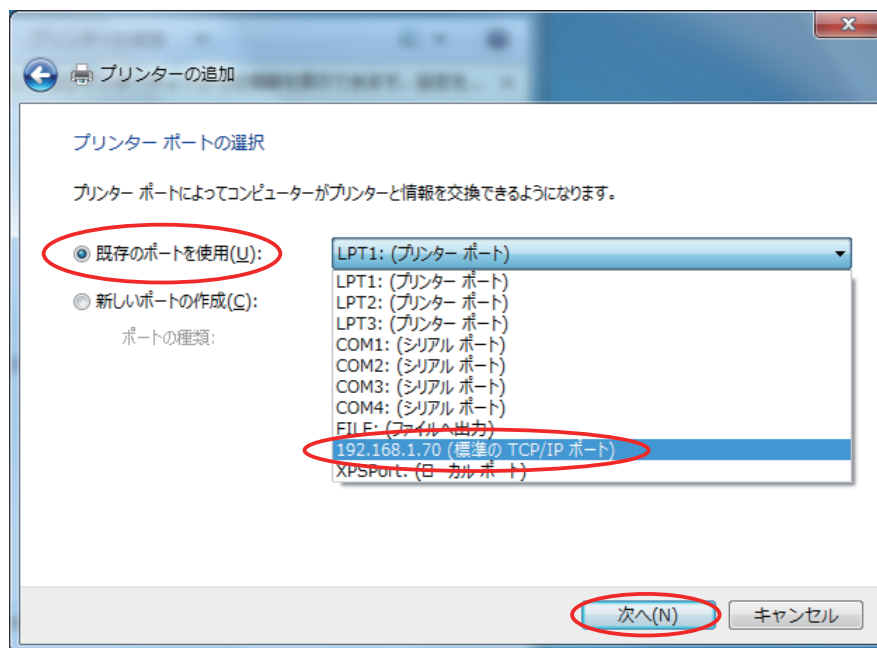
- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] を選択し、ウィンドウを開きます。
[プリンターの追加] をクリックします。



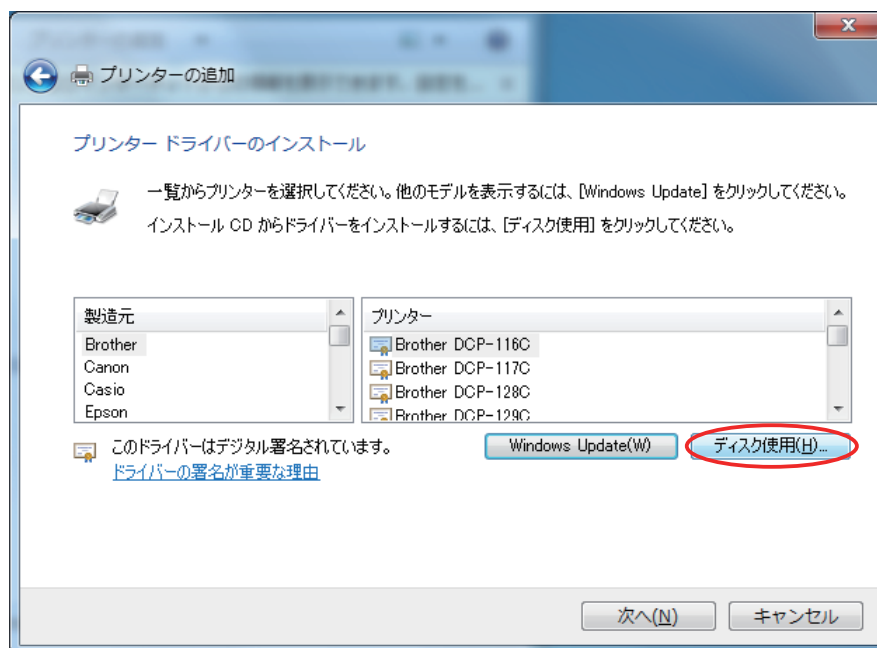
- ② [ローカルプリンターを追加します] をクリックします。



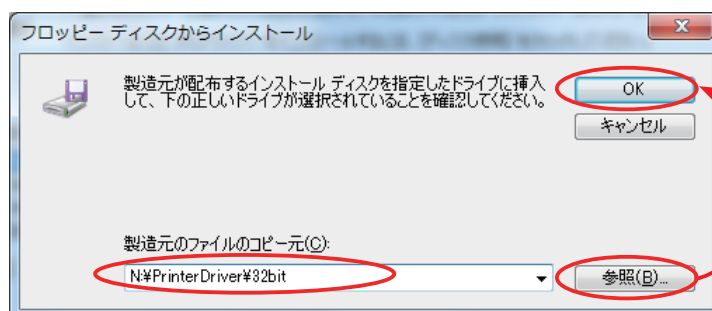
- ③ 「既存ポートを使用」をチェックし、追加したポートを選択して [次へ] をクリックします。



- ④ [ディスク使用] をクリックします。



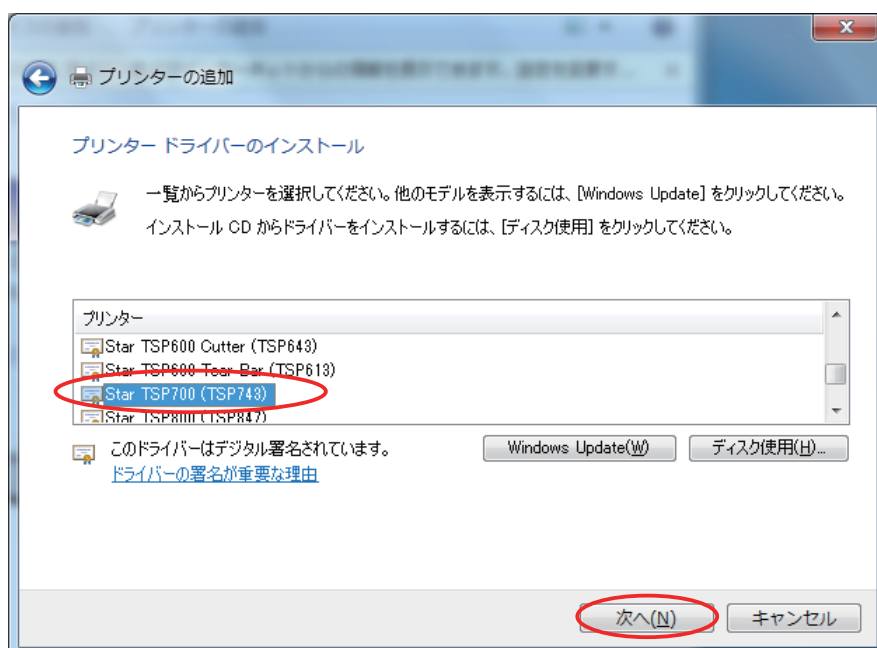
- ⑤ 参照ボタンをクリックします。“任意の場所に解凍した INF ファイル”を選択します。[OK]をクリックします。



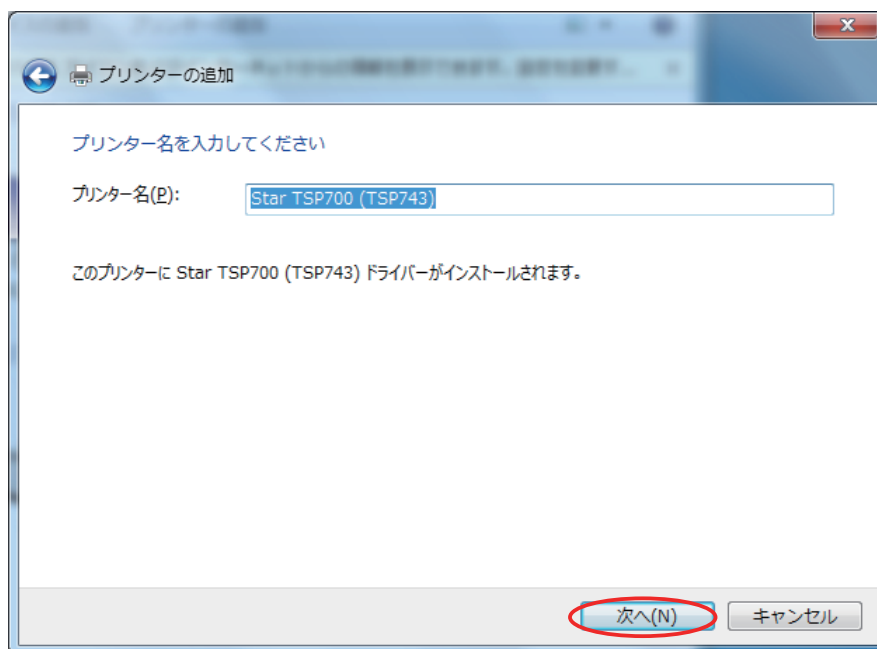
Point! “任意の場所に解凍した INF ファイル”は、ご利用の環境により選択してください。

Windows7 32bit	“任意の場所” \PrinterDriver\32bit\prnst001.inf
Windows7 64bit	“任意の場所” \PrinterDriver\64bit\prnst001.inf

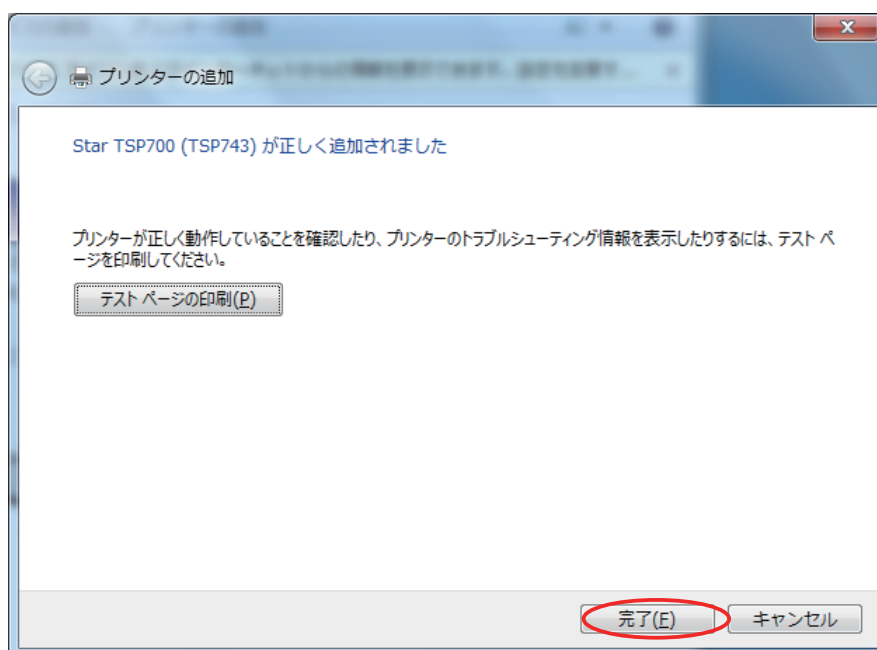
- ⑥ インストールを行うプリンタドライバを選択し、[次へ]をクリックします。



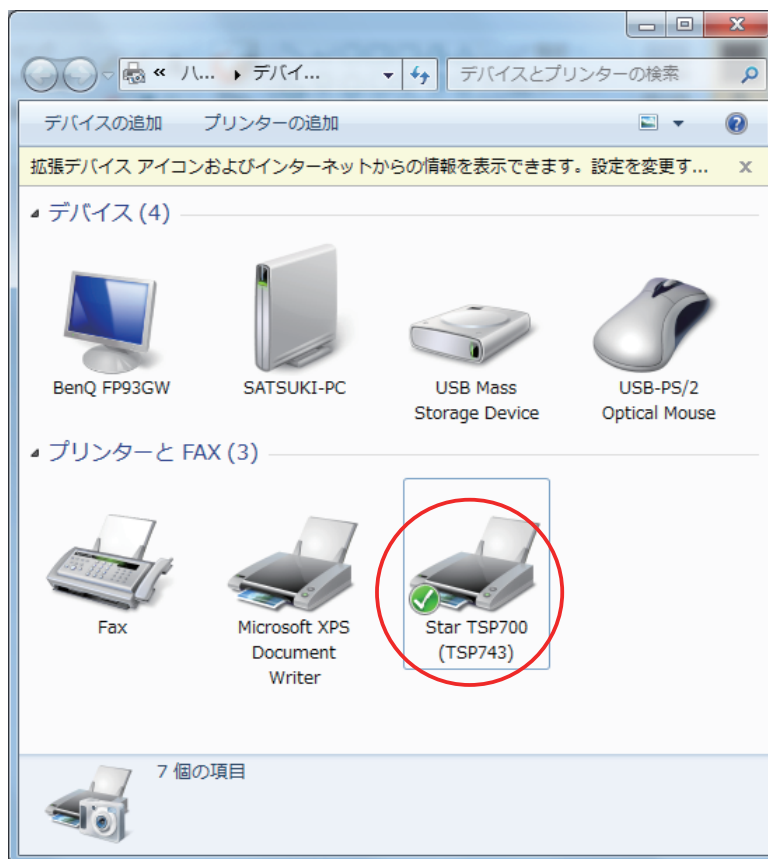
- ⑦ インストール後に Windows 上で使用するプリンタの名前を設定し、[次へ]をクリックします。



- ⑧ 必要に応じて [テストページの印刷] をクリックして、テスト印刷を実行してください。
[完了] をクリックします。



- ⑨ 正しくインストールが行われた場合は、プリンタキューが表示されます。



2. アンインストール

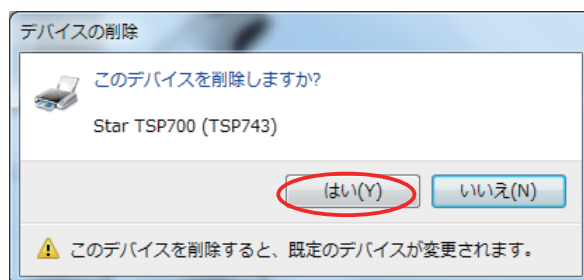
2.1 USB / パラレル / シリアルインターフェイスの場合

プリンタドライバのアンインストールは、以下の手順に従ってください。

- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] 選択し、ウィンドウを開きます。
プリンタのアイコンを右クリックし、[デバイスの削除] をクリックします。



- ② 確認画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。



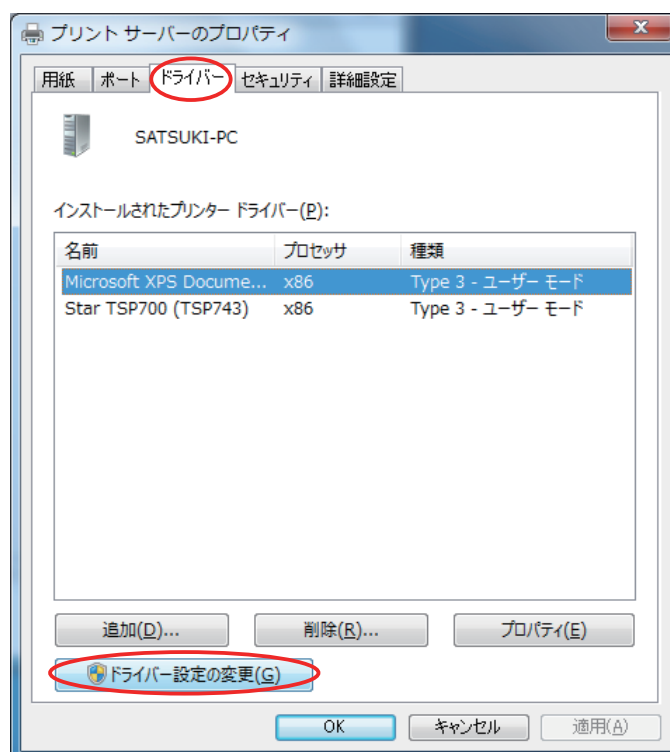
プリンタキューが削除されます。

- ③ “Microsoft XPS Document Writer” のアイコン、または任意のデバイスのアイコンを選択し、[プリント サーバー プロパティ] をクリックします。

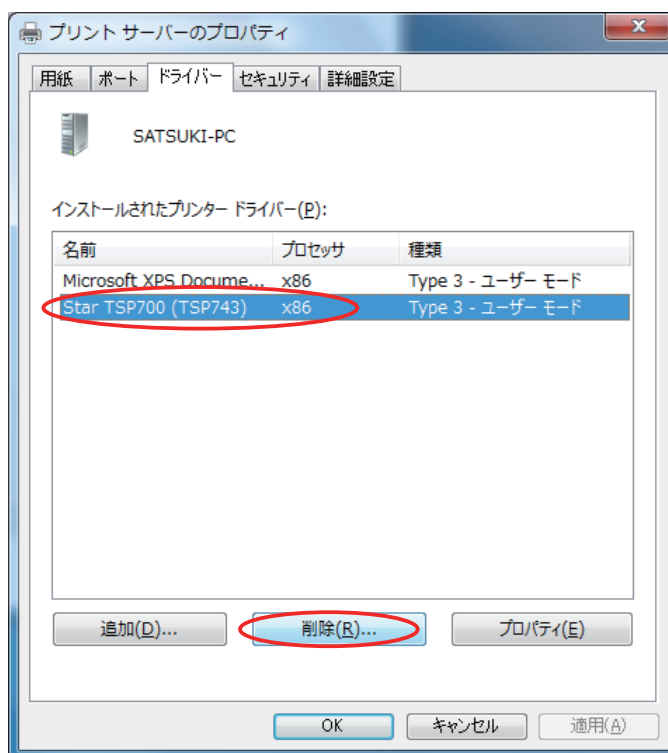


注記：何らかのデバイスを選択しないと、[プリントサーバープロパティ] は表示されません。

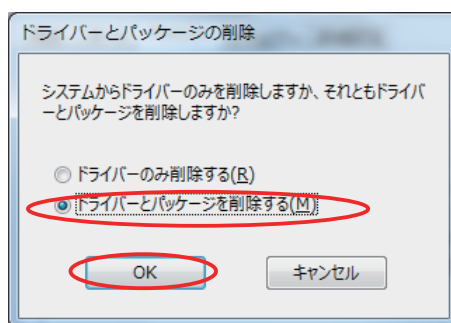
- ④ [ドライバー] タブを選択し、[ドライバー設定の変更] をクリックします。



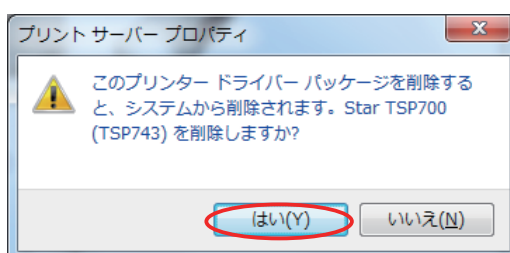
- ⑤ アンインストールするドライバを選択し、[削除] をクリックします。



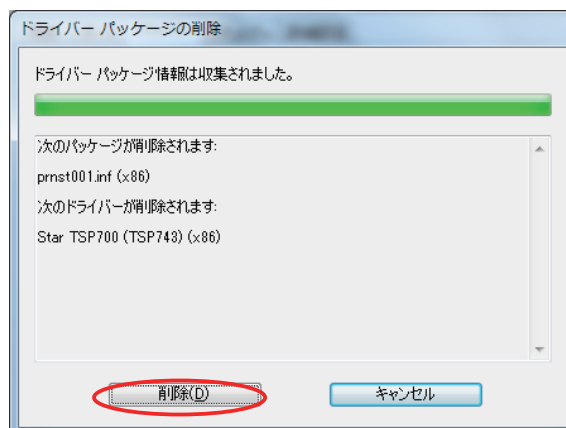
- ⑥ 「ドライバーとパッケージの削除」画面が表示されますので、[ドライバーとパッケージを削除する] を選択して [OK] をクリックします。



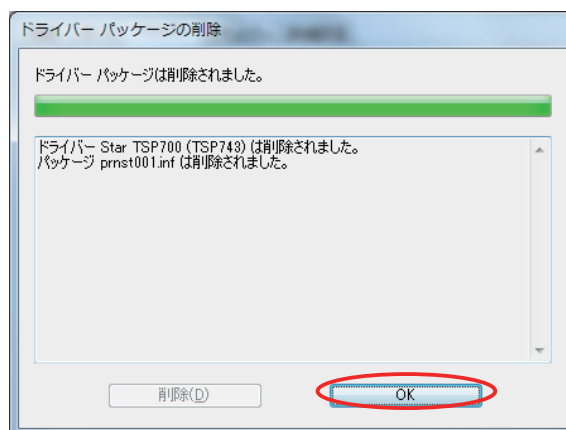
- ⑦ 確認画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。



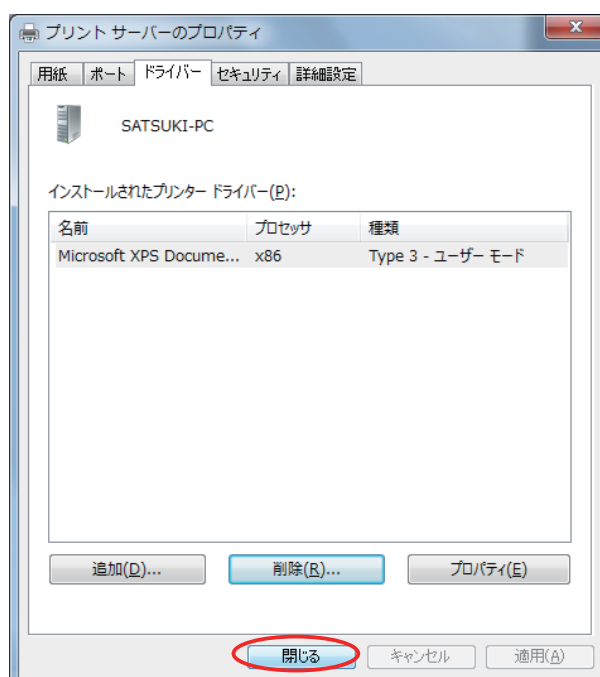
- ⑧ ドライバパッケージ情報が収集され、該当機種の inf ファイル名が表示されます。
[削除] をクリックします。



- ⑨ [OK] をクリックします。



- ⑩ ドライバがアンインストールされました。[閉じる] をクリックし、終了します。



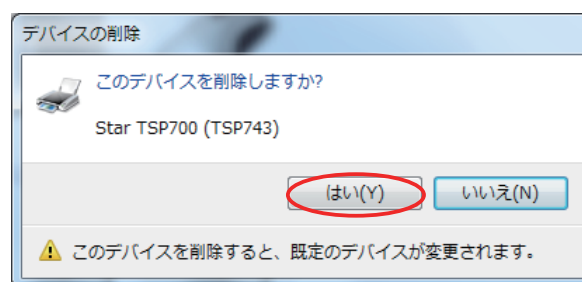
2.2 イーサネットインターフェイスの場合

プリンタドライバのアンインストールは、以下の手順に従ってください。

- ① Windows のスタートメニューから、[デバイスとプリンター] 選択し、ウィンドウを開きます。
プリンタのアイコンを右クリックし、[デバイスの削除] をクリックします。



- ② 確認画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。



プリンタキューおよびポートが削除されます。

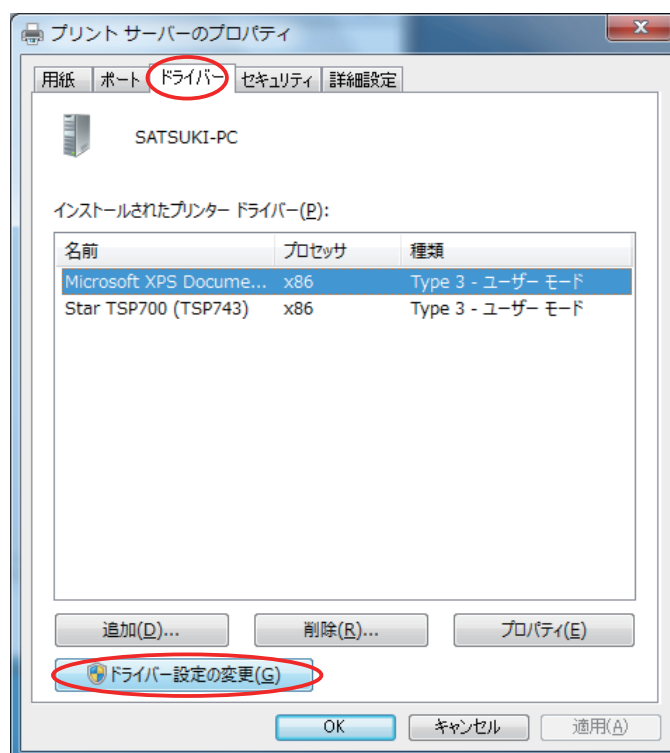
※ポートが削除されなかった場合は、29 ページの手順にて不要なポートを削除してください。

- ③ “Microsoft XPS Document Writer” のアイコン、または任意のデバイスのアイコンを選択し、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。

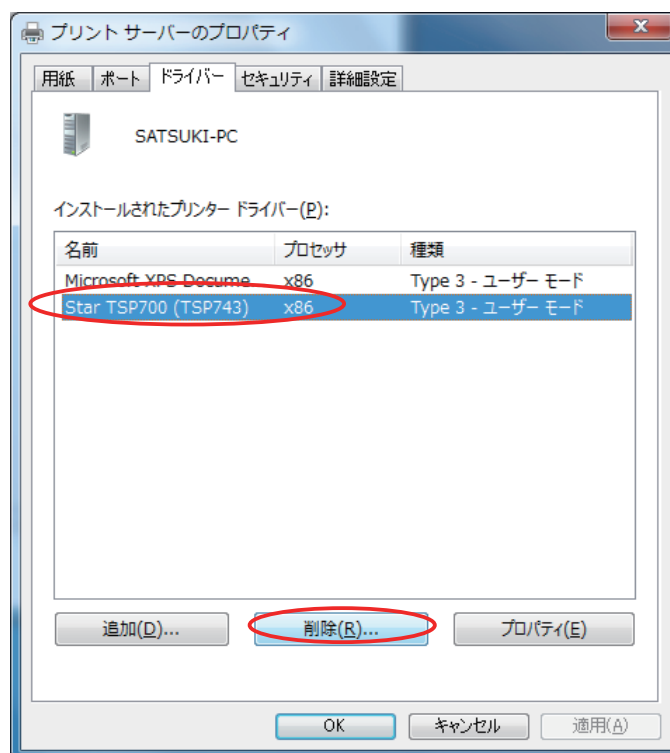


注記：何らかのデバイスを選択しないと、[プリントサーバープロパティ] は表示されません。

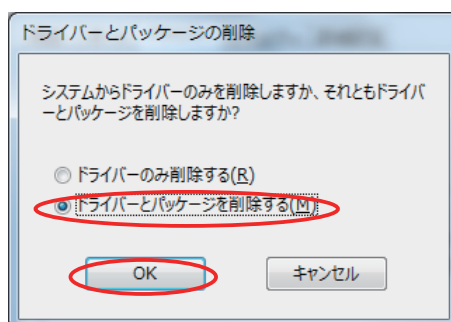
- ④ [ドライバー] タブを選択し、[ドライバー設定の変更] をクリックします。



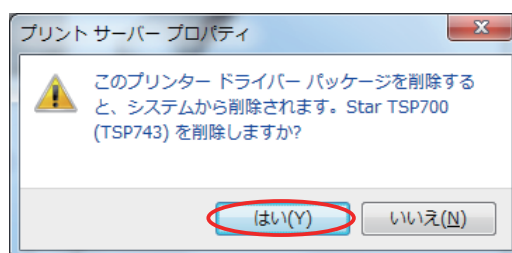
- ⑤ アンインストールするドライバを選択し、[削除] をクリックします。



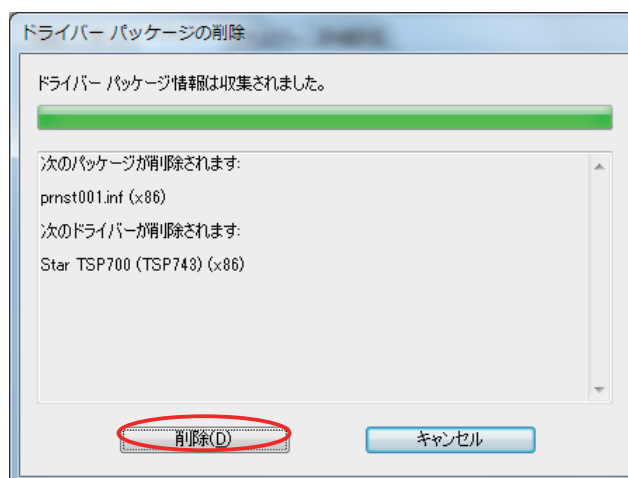
- ⑥ 「ドライバーとパッケージの削除」画面が表示されますので、[ドライバーとパッケージを削除する] を選択して [OK] をクリックします。



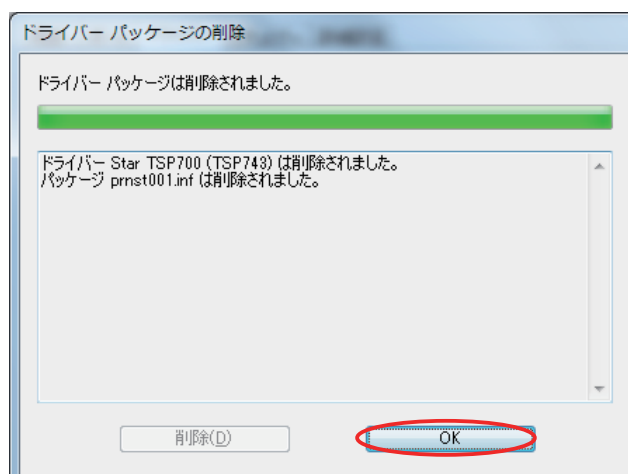
- ⑦ 確認画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。



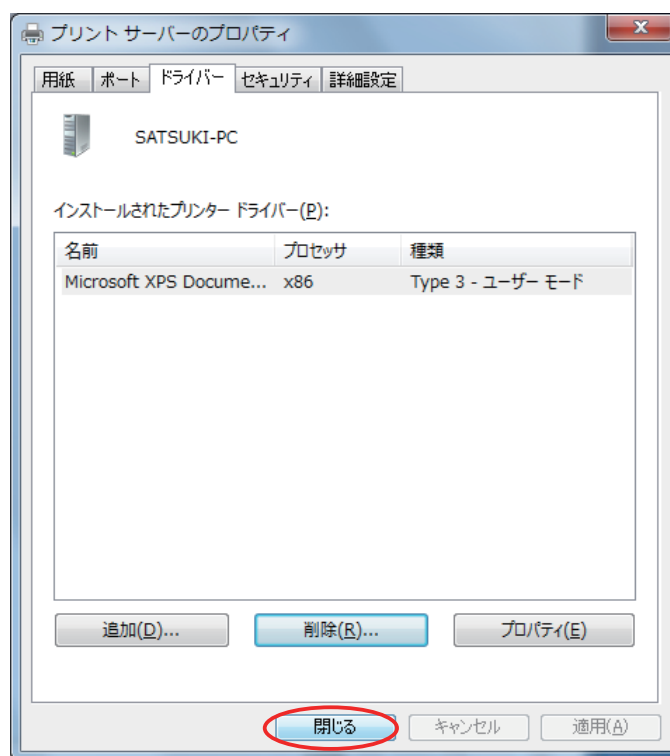
- ⑧ ドライバパッケージ情報が収集され、該当機種 inf ファイル名が表示されます。
[削除] をクリックします。



- ⑨ [OK] をクリックします。



- ⑩ ドライバがアンインストールされました。[閉じる] をクリックし、終了します。



■ポートの削除

イーサネットインターフェイスの場合、通常はデバイスを削除すると自動的にポートも削除されます。まれに削除されない場合もありますので、その際には以下の手順に従って、不要なポートの削除を行ってください。

- ① [ポート] タブを選択し、削除するポートを選択し、[ポートの削除] をクリックします。
- ② 確認画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。
- ③ ポートがアンインストールされました。[閉じる] をクリックし、終了します。

3. 改訂履歴

Rev. No.	改訂年月	内 容
Rev. 1.0	Jun. 2010	新規発行



特機事業部

〒424-0066

静岡県静岡市清水区七ツ新屋 536

電話：054-347-0112 (営業直通)

<http://www.star-m.jp/dl/dl02.htm>

Inbox Installaion Rev. 1.0 2010.06.30

Printed in Japan, 80878460